



主なメリット

- 表示および共有のための強固な生産性向上ツールのセット
- BYOD を安全にサポート
- 個人データと企業データを分離
- 機密データ漏洩のリスクを軽減
- シングルサインオンの認証を利用
- オンラインおよびオフラインでのコンプライアンスチェックを可能に
- スイートコンテナ、アプリケーションコンテナ、エンタープライズ・プロファイル、デバイス全体をワイプ
- iOS、Android、Windows Phone で一貫性があるシームレスなワークフローを実現
- きめ細かい管理コントロール、対話型でグラフィカルなレポート

IBM MaaS360 Productivity Suite

企業データを保護するモバイルコンテナ

仕事とプライベートを分離

IBM® MaaS360® Productivity Suite は、「個人所有機を持ち込み可」(BYOD)時代のデータの分離や保持のための統合的なクロスプラットフォームのソリューションです。従業員が、スマートフォンやタブレットでのモバイル・エクスペリエンスを維持しながら、企業データに安全にアクセスするのに役立ちます。

MaaS360 Productivity Suite は、データ損失リスクに関する重大な懸念を解決します。認証や承認によって、許可された有効なユーザーだけが機密データにアクセスできます。データフローをコントロールするセキュアなコンテナ・ポリシーで、ユーザーによる共有、添付の転送、コピーや貼り付けを制限できます。紛失、盗難、侵害されたデバイスを選択的にワイプして、セキュアなコンテナ、その他の企業アプリケーション、データ、プロファイルを削除することができます。

デュアル・ペルソナの体験

MaaS360 Productivity Suite は、一貫性があるシームレスなワークフローを備えている、強固なデータ損失防止ソリューションです。

デュアル・ペルソナのアプローチを採用し、ユーザーが仕事で必要とする情報を 1 つの保護された場所で保持します。すべての電子メール、連絡先、カレンダー、アプリケーション、ドキュメント、Web を、誰が所有しているかに関わらず、モバイルデバイス上の専用ワークスペースから管理できます。

適所に制御を配置して、仕事とプライベートを分離できるように、デバイスの他の部分に影響を与えない、このセキュアなコンテナを管理することができます。





図 1:さまざまなデバイスタイプに応じたセキュリティおよび生産性

外出先でも、MaaS360 Productivity Suite

iOS、Android、Windows Phone 向けの MaaS360 Productivity Suite には、特に従業員が所有しているデバイスで、外出先でもワークスペースを安全で保護されたものとするために必要なモバイルソリューションがあります。スピードならびにセキュリティを重視した設計で、ユーザーが期待するシンプルで、簡単な使用体験を提供します。

IBM® MaaS360® Secure Mobile Mail

電子メール、カレンダー、連絡先用の直感的なオフィス生産性向けアプリケーションです。

- 電子メール、カレンダー、連絡先を管理する強固な PIM アプリケーション
- コンテナで電子メール (本文および添付の両方) を管理
- FIPS 140-2 準拠の、AES-256 暗号化を採用
- Office 365 や Gmail などのクラウド電子メールをサポート
- 電子メールにアクセスする前の、認証ならびにオンラインおよびオフラインでのコンプライアンスチェックを可能に

- 添付の保存、改訂の作成、文書の送信が可能
- 転送、他のアプリケーションへの移動、コピー、貼り付け、画面のキャプチャを制限
- 電子メールの外部であっても、添付を選択的にワイプ可能



図 2: MaaS360 コンテナ、MaaS360 Secure Mobile Mail

IBM® MaaS360® Mobile Application Security

強固なオペレーションやセキュリティの管理で、データ漏洩に対して保護できるモバイル・アプリケーション・コンテナです。

- 必要な認証を可能にする
- デバイスのコンプライアンスチェックを強制する
- コピーおよび貼り付け、ならびにローカルやクラウドのデータのバックアップを制限する
- コンプライアンス違反をほぼリアルタイムで通知する
- 自動化されたコンプライアンス強制アクションを設定可能
- 使いやすいアプリケーション・ラッパーや、統合のための SDK を提供
- 企業データへのアクセスを保護する、アプリケーション・レベルでのトンネリング (非 VPN)

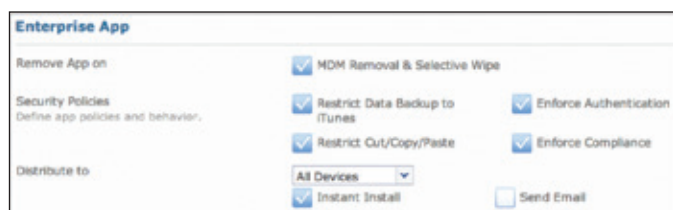


図 3: MaaS360 Mobile Application Security によるアプリケーションポリシーの選択

IBM® MaaS360® Secure Mobile Browser

企業イントラネット・サイトへのアクセスを保護し、コンテンツ・ポリシーによるコンプライアンスを強制できるように設計された、強固な Web ブラウザー

- VPN なしでも、企業イントラネット・サイトへ安全にアクセス可能
- SharePoint、JIRA、内部 wiki、レガシー ERP システムをモバイル対応へ
- スキャンエンジンやレピュテーションデータベースを使用して、既知の悪意のある Web サイトをブロック
- 60 を超えるカテゴリ、数百万の URL によって、URL セキュリティを定義
- URL カテゴリの選択で、許可、ブロック、追跡
- Cookie、ファイルのダウンロード、コピー、貼り付け、印刷を制限
- テキストまたは HTML による違反通知を、ユーザーや管理者へ送信
- 監査証跡付きでポリシー違反の詳細レポートを表示

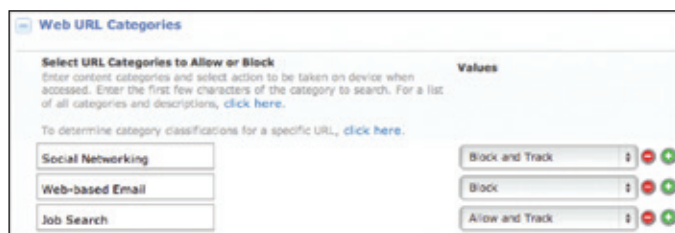


図 4: MaaS360 Secure Mobile Browser の Web URL カテゴリ・フィルタリング

IBM Security 詐欺防止ソリューションの詳細については、日本IBM 営業担当員または IBM ビジネス・パートナーにお問い合わせいただくか、次の Web サイトをご覧ください。

ibm.com/security.



© Copyright IBM Corporation 2016

IBM Systems and Technology Group
Route 100
Somers, NY 10589

Produced in Japan
January 2016

IBM, IBM ロゴ、ibm.com、および X-Force は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。BYOD360™、Cloud Extender™、Control360®、E360®、Fiberlink®、MaaS360®、MaaS360® および デバイス、MaaS360 PRO™、MCM360™、MDM360™、MI360®、Mobile Context Management™、Mobile NAC®、Mobile360®、Secure Productivity Suite™、Simple. Secure. Mobility.®、Trusted Workplace™、Visibility360®、および We do IT in the Cloud.™ および デバイスは、IBM 社の一員である Fiberlink Communications Corporation の商標または登録商標です。他の製品名および サービス名等は、それぞれ IBM または他社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、次の Web サイトをご覧ください。ibm.com/legal/copytrade.shtml でご覧いただけます。

Apple, iPhone, iPad, iPod touch、および iOS は、米国、その他の国における Apple Inc. の登録商標または商標です。

Microsoft, Windows, Windows NT、および Windows ロゴは、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。

本書の情報は最初の発行日の時点で得られるものであり、IBM によって予告なしに変更される場合があります。掲載されている製品・サービスは IBM がビジネスを行っているすべての国・地域でご提供可能なわけではありません。

性能データとお客様の事例は、説明目的のみのために提示しています。実際の性能結果は、特定の設定や運用条件によって異なる場合があります。他社の製品またはプログラムと IBM の製品またはプログラムを併用した場合の操作の評価および検証は、お客様の責任で行ってください。

本資料の情報は「現状のまま」提供され、商品性、特定目的への適合性に対する保証、および非侵害の保証または条件を含め、いかなる明示的または黙示的な保証も行いません。IBM 製品は、IBM 所定の契約書の条項に基づき保証されます。

適用されるすべての法令と規則の順守は、お客様の責任範囲とします。日本 IBM は、法律上の助言を提供することはいたしません。また日本 IBM のサービスまたは製品が、お客様においていかなる法を順守していることの裏付けとなることを表明し、保証するものでもありません。

IBM の将来の方向性および指針に関する記述は、予告なく変更または撤回する場合があります。

確実なセキュリティ体制への取り組みについて IT システムのセキュリティでは、社内外の不適切なアクセスの防止策、検出、対応に取り組むことで、システムと情報を保護しています。不適切なアクセスにより、情報が改ざん、破壊、または不正流用される可能性があり、システムへのダメージや他者への攻撃といったシステムの悪用が生じることがあります。IT システムまたは製品によってセキュリティ対策が万全になると考えることは危険であり、1 つの製品またはセキュリティ対策で不正アクセスを完全に有効に防ぐことはできません。IBM のシステムと製品は、包括的なセキュリティ・アプローチの一部として設計されています。そのため、運用手順を追加することがどうしても必要となり、効果を最大限に高めるには、他のシステム、製品、サービスが必要になることがあります。IBM は、システムと製品が他者による悪意のある行為または不正行為から免れることを保証するものではありません。



Please Recycle